一級自動車工学科・自動車整備科　2023年度　授業計画

時 期	2年D巡	単元	実習	教科名	実践実習		
科 目	自動車整備作業	教科書等持参品	個人工具	発行日	2023年4月1日		
			作業グローブ				
総時限	12時限		TS3、4級	教科担当	麻生	●■	
			サービスメニューカタログ		2年担当	●■	

1．実務経験のある教員による授業科目　該当

自動車販売会社で整備士として点検、整備作業の実務経験のある教員が新車1か月点検、エーミングの知識や調整方法、タイヤの交換、パンク修理などについて指導する。

2．教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

・ＴＳ１年生として現場に出た時に困らないように知識・技術を身につける
・お客様のニーズに応えるアフターサービスの提供が出来るようになる
・各種、記録簿への正確な記入が出来るようになる
・EPCで部品検索が出来る。

3．授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

１．職場、お客様対応で困る事がないようにする
２．お客様には「ベテランだから」「新人だから」の言い訳がきかない事
３．満足してもらう仕事を提供するには何をすればいいのか
４．EPCを極める

4．学習評価（期末試験での主な試験項目）

・実習履修試験での得点評価
合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格
評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価
評価基準：80点以上…『優』、 整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』
整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修）
再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』
＜出題試験項目＞
① 実技90%　新１点検・EPC検索・エーミング調整（エーミングボードを作成し、登録することができる）
② 学科10%　レポート課題（サービス商品知識に関する）

5．準備学習

※■⇒日産資格保持者　※●⇒実務経験がある教員

一級自動車工学科・自動車整備科　　2023年度 授業計画

時 期	2年D巡	単元	実習	教科名	実践実習

５．授業概要（時限ごとの主な授業内容）			６．教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容		資料、備品類	数量
1	新車点検１の作業内容説明、記録簿記入方法		車両（出来るだけ高年式）	5
	エーミング作業の説明		スパイラルツール	5
2	各班に分かれ作業開始	エーミングボード作成（EPC練習）	インサートツール	5
3	各班に分かれ作業開始	エーミング作業手順作成	ホイール付きタイヤ（サイズ違い	5本
4	各班に分かれ作業開始	新車１か月点検練習	サービスメニューカタログ	
5	各班に分かれ作業開始		コンサルト	1
6	新車点検実技試験		グローブ	各自
7	新車点検実技試験・		メガネ	各自
8	各班に分かれ作業開始	タイヤバランス（交換）	ハサミ	１０
9	各班に分かれ作業開始	パンク修理（EPC練習）	セロハンテープ	5
10	各班に分かれ作業開始	エーミング実施（EPC練習）	エーミング・キッド	1
11	各班に分かれ作業開始	メニューカタログのレポート作成	タブレット	１０
12	片づけ・EPC試験			